

JXTGエネルギー(株)千葉製油所 【2018年上期ニュースレター】

地域の皆さまへ。日頃、JXTGエネルギー(株)千葉製油所の操業につきましては、ご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。最近の所内のトピックスを中心としたニュースレター「ICHIBAN」をお届けしますので、ご覧いただければ幸いです。

「第53回姉崎産業祭」 (5/23)



当日は快晴に恵まれましたが、予想外の風に悩まされて始まった姉崎産業祭。小出市原市長のあいさつから始まり、登壇された各社の所長、工場長、町会長の紹介が続き、市長の一番太鼓を聞きながら市民と企業とが一緒に作り上げる一大イベントの開始となりました。金曜日の夜に降雨があり、市内の小学校の一部で運動会が順延。その影響があったか、当日の参加者が少なかったとのこと。ただ、来場して頂いた皆さんと、発表される皆さんの笑顔により会場の雰囲気はおおいに盛り上がった一日でありました。工場見学では普段入れない工場へバスに乗っての見学、ミニSLに乗りながらの公園内散策。この日のために練習に励まれたであろう市民の方々の発表では、熱のこもった姿が印象的であった。当日の天候予想も踏まえて、準備が必要と痛感した。来年は企業側の幹事となりますが、今年の反省を十分に検討し安全で楽しい産業祭をめざし準備に取り組む決意であります。

「近隣14町会長懇談会」 (5/20)



千葉製油所は地域の町会長と1年に2回の懇談会を実施しております。今回は新旧町会長19名をお招きし、製油所幹部と懇談会を行いました。最初に製油所をバスにて見学して頂き、2月に完成したコスモ石油様との連携配管トンネルの場所も見て頂きました。そして、外周を巡り説明しましたが、近隣の会社に勤めていらっしゃる方々も多いことから、専門的な質問が多くありました。その後、製油所幹部との懇談会を行いました。ここでは安全に対する製油所側の姿勢と管理方法などの質問があり、各副所長が真摯に答え、町会長様に理解して頂きました。この時は多くの質問があったことから、1時間では足りなくなるほど、千葉製油所に興味をもたれていることが伺われました。各種発表と質疑応答の後、場所を変えて懇親会を行いました。ここでも意見交換が活発に行われ、盛況のうちに終了しました。

「国道16号ボランティア清掃」 (6/13)



年4回のこの活動は、国交省のボランティア・サポート・プログラムに基づき、
1. 市原市臨海部企業17社で構成する「国道16号を美しくする会」
2. 市原市
3. 千葉国道事務所
が協定を結び、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として実施しています。弊社からは協力会社の皆さんも含めて168名が参加しました。



「国道16号沿線シートベルトキャンペーン」(7/10)

市原交通安全協会主催。交通事故による死亡者の多くがシートベルト未着用であることから、着用の啓発活動として国道16号沿線においてドライバー等にのぼり旗の掲示により、シートベルトとチャイルドシートの着用を呼びかけました。



「今津朝山夏季例大祭」(7/23)

今津朝山の春日神社、鷲神社の夏季例大祭が開催されました。春日神社境内にて御神輿渡業があり、弊社からもおそろいの法被を着て参加致しました。



「なつやすみ科学バスツアー千葉製油所」(7/26)

読売新聞社東京本社とタイアップして、「なつやすみ科学バスツアー」が千葉製油所で初めて開催されました。首都圏近郊在住の小学4～6年生と保護者39組78人が参加され構内見学や科学実験、消防車乗車体験を通してたくさんのお話を学びました。



「千葉製油所盆供養」(7/27)

千葉製油所構内には製油所建設以前に海難事故の犠牲となられた近隣住民の方々の慰霊の為に慰霊碑があります。過去に殉職された従業員ならびに協力会社社員の方々のご冥福も兼ねて、地元光明寺のご住職にお越し戴き、盆供養を行いました。



【お願い】

弊社では「安全」を最優先に、地域の皆様にご迷惑をお掛けすることの無いように操業しております。万一、何かお気づきの事がございましたら、誠に恐れ入りますが、下記にご連絡を下さいますようお願い申し上げます。

□ 平日・昼間 : 総務グループ ☎ 23-9580 ■ 夜間・休日 : 宿日直室 ☎ 23-9370